
雲雀さん女の子疑惑発生！？

柚唄

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

JのPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タ
テ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。
この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者また
は「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒ
ナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範
囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致し
ます。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

雲雀さん女の子疑惑発生！？

【著者名】

Z5960H

【作者名】 柚 要

【あらすじ】

「本の向きない一言により、リボーンの命令もあって雲雀さんが
女の子かどうかを調べる事になった！？」

(前書き)

初心者で、文が間違っていますがお許しください！
しかも急な思いつきです！意味がわからないかもしれません！

今、俺達は雲雀さんに追い詰められていた。

事の発端は毎休み、山本や獄寺君屋上で弁当を食べていた時のこと。

山「雲雀ってなんで群れてる奴が嫌いなんだろつねー。」

獄「んなもん俺が知るかよ。」

山「ツナまだひ黙つか?」

ツ「え、えっと……う……ん……わからないや……はは。」

山「実は女の子だったりなのなー。」

ツ「や、山本!や、それはちょっと……。」

獄「あいつが女とかありえねえだろ。もうすよねー〇代目ー。」

ツ「え?え、あ、うん……。……山本つて、もしかして雲雀さんが群れる奴は嫌いっていうてる理由は女の子ってバレのがいやだから人を寄せ付けないようにしてるってこと?」

リ「だな。ダメツナにしては良くなかったな。」

ツ「リ、リボーン!」

リ「よし、お前らで雲雀をつけてみる。」

ツ「そ、そんなあ！そんなことできるわけ」（ガチャ「じゅ、銃向
けないでよコボーン！」

獄「そうですねー〇代田一雲雀の秘密を暴いてやります！」

ツ「え、いや、でもまだ女の子って決まったわけじゃないしー。」

山「よし、ツナ、やつしやるわー。」

ツ「そ、そんなー！？」

放課後、家に帰らず雲雀さんをつけると、「何、君達、僕をつけて
るの？咬み殺す。」とこつて追い詰められたのだ。

リ「早まるなよ、雲雀。」

ヒ「赤ん坊！ふ～ん、なんだい？何の用かわからぬけど、早く終
わらせてくれるかい？僕は早くこの草食動物たちを咬み殺したいん
だ。」

リ「ツナ達から質問があるらしい。ほらツナ、早く質問しろ。」

ツ「（え！？訊くの！？）そ、その……雲雀さん……。実は
女の子だったりしませんか？」

ヒ「……君達が咬み殺されてもいいなら答えてあげてもいいけ
ど…」

おーつとー雲雀が交渉をした！（実況！？）ツナ

リ「よしー交渉成立だな！」

ツ「え、ちゅ、リボーン！」

獄「大丈夫です10代目ー俺がお守りしますー。」

山「あははツナ大丈夫なのな。」

その後、ツナが咬み殺された後の事。

リ「お前、女か？（データに性別が載つてなかつたからな。）（
作者の妄想）」

ヒ「そんなの、秘密に決まつてるじゃないか。」

リ「・・・。（まさか本当に？）」

ヒ「（秘密にしどけばまた咬み殺をしてくれるかもしないしね。）

「

END

(後書き)

おもしろかったでしょうか?
よひじかつたら評価して貰えるとありがたいです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5960h/>

雲雀さん女の子疑惑発生！？

2010年10月9日03時57分発行